実践CAD/CAM技術科

開講月 7月・1月

ポリテクセンター関東
関東職業能力開発促進センター

詳しくは
コチラ

初めに

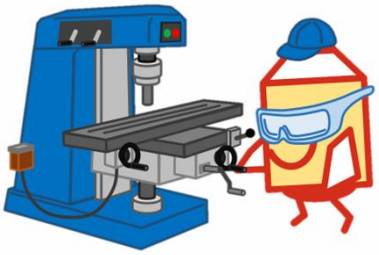
現在主流になっているCAD/CAMシステムを学ぶだけでなく、汎用機械、NC工作機械を用いた加工実習までを行い、「ものづくり」の流れを知った技能＆技術者を目指しませんか！

就職先では、どのようなことをするの？

機械を使用して、様々な製品を作ります。その製品は「車・電気器具・建築部材」などの部品として使用されます。就職先では、製品の形を決める「設計」や、図面通りの形や精度に製作する「加工」を行います。「設計」や「加工」の仕事にはコンピュータが導入され、それらは「CAD」や「NC工作機械」と呼ばれています。それらを使用する会社に就職します。

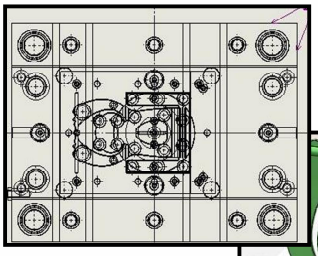


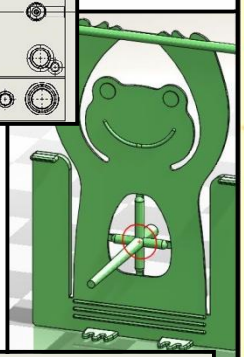
動けば変わる、
あなたの未来



訓練概要

以下の①～④が、訓練概要です。これらの技術を習得する度、様々なピースがあなたに組み込まれます。そして6か月後に最後のピースを組み込むことが、このコースの目標です。





①機械製図、CAD関連

機械図面の読み方や描き方をはじめ、2次元CADによる図面作成技法や活用方法を学びます。
その後、3次元CADによる部品のモデリングやアセンブリの基本をはじめ成形品の企画およびデザインの基礎を学びます。

・使用教材
AutoCAD、SolidWorks、他

②機械、CAM関連工作

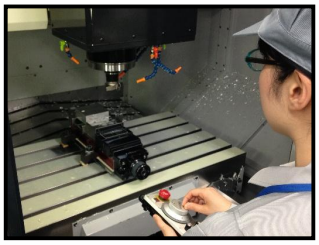
フライス盤をはじめ、ワイヤ放電加工やマシニングセンタなどのNCプログラムの作成から加工実習までを通し、切削加工について理解を深めます。
3次元CAD/CAMシステムでCADモデルを使用し、3次元加工データ作成まで行います。

・使用教材　Mastercam、他



③総合課題

製品の企画設計から、射出成形金型の設計製作、および成形までを行います。
今まで習得した「CAD、加工、CAM、測定、組立」の知識を使用し、設計製作の一連の流れを自主的に行うことにより、ものづくりにおいて必要となる技術・技能及び関連知識を身につけます。



④就職活動

書類作成、企業との面談会、模擬面接など就職活動も訓練と並行して行っていきます。

⑤就職

就職先の一例
・機械設計
・CADｵﾍﾟﾚｰﾀ
・CAMｵﾍﾟﾚｰﾀ
・ﾏｼﾝｵﾍﾟﾚｰﾀ
・NCﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏ

コースの
紹介動画はこちら！

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部
関東職業能力開発促進センター
ポリテクセンター関東
〒241-0824　横浜市旭区南希望が丘78番地
Tel 045-391-2848

ＣＡＤのその先へ

CADは効率よく製品を作るために使用されます。それではCADの操作だけを知っていれば良いのでしょうか？　実践CAD/CAM技術科では、「機械製図、CAD、切削加工、CAM、組み立て、成形」の実習を通して、「ものづくりの流れ」を学びます。CADの「その先」まで習得することで、自信をもって仕事にチャレンジしてみませんか。

下の図は、受講生が製作した金型の「ものづくりの流れ」をイメージしています。
（金型とは、大量生産を行うための精密なツールです。）

